

こむぎ通信

令和5年3号

赤かび病の防除は開花始め～開花期に1回目、その7日後に2回目を行いましょう。
開花期は平年よりやや早まる見込みです。適期防除に努めましょう。

1 気象と生育状況

(1) は種後の気象状況 (十和田市アメダス)

平年より気温が高く、降水量は平年並かやや少ない。

図-1 気温と降水量

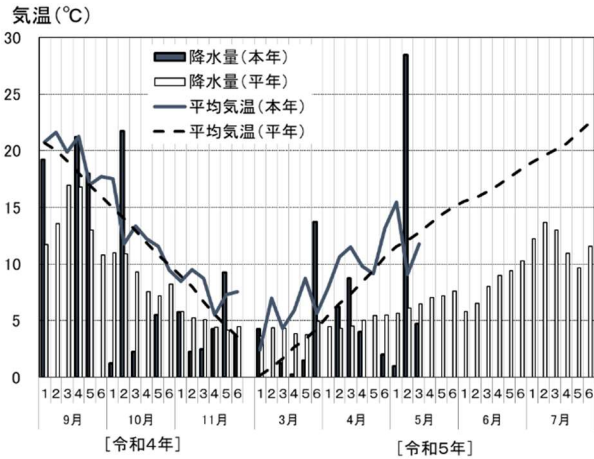
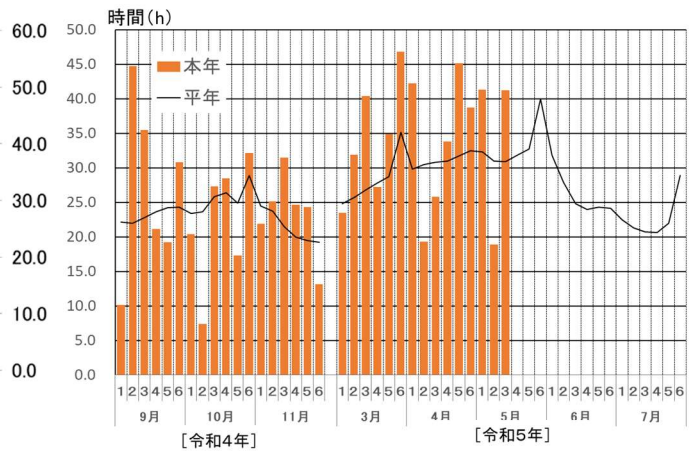


図-2 日照時間



(2) 生育状況

県生育観測ほの止葉抽出期は5月4日(平年比5日早)、出穂期は5月16日(平年比6日早)だった。県生育観測ほの5月10日現在の草丈、茎数は平年を上回っている。

表-1 生育調査結果

品種:ネバリゴシ

地点名	年度	生育ステージ					
		は種期	幼穂形成期	止葉抽出期	出穂期	開花期	成熟期
県生観	本年	10月6日	3月23日	5月4日	5月16日	(5月25日)	(7月6日)
	平年	9月27日	4月2日	5月9日	5月22日	5月29日	7月8日
	相坂	比・差	9日遅	10日早	5日早	6日早	
地区生観	本年	9月27日	3月23日	5月4日	5月14日	(5月23日)	(7月5日)
	平年	9月28日	4月3日	5月12日	5月18日	5月29日	7月8日
	赤沼	比・差	1日早	11日早	8日早	4日早	
地区生観(晩播)	本年	11月2日	4月5日	5月7日	5月17日	(5月26日)	(7月7日)
	平年	10月27日	4月11日	5月12日	5月20日	5月27日	7月7日
	相坂	比・差	6日遅	6日早	5日早	3日早	



図-3 県生観 (5月12日)

地点名	年度	11月20日		4月10日		5月10日	
		草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)
県生観	本年	13.7	486	22.7	1746	63.3	1008
	平年	18.0	960	17.0	1273	48.2	841
	相坂	平年比	76	51	133	137	131
地区生観	本年	21.0	476	25.0	812	65.8	469
	平年	19.0	742	16.2	823	50.4	571
	赤沼	平年比	111	64	154	99	131
地区生観(晩播)	本年	7.1	157	16.2	357	48.9	450
	平年	8.2	351	12.7	656	45.4	849
	相坂	平年比	86	45	128	54	108



図-4 地区生観(晩播)
(5月12日)

※ 平年値は、十和田市相坂が平成14～令和4年産、十和田市赤沼が平成19～令和4年産、十和田市相坂(晩播)が令和2年～令和4年産の平均値

※ 止葉抽出期の平年値は、十和田市相坂が平成27～令和4年産、十和田市赤沼が令和元～令和4年産の平均値

2 病害虫発生状況

下位葉でうどんこ病の発生が少程度みられる。その他病害虫の発生は少ない。

3 病害虫防除

(1) 赤かび病

赤かび病の防除は開花始め～開花期に1回目、その7日後に2回目を行う。病原菌の胞子の飛散は降雨によって活発になるため、天候不順が続く場合は追加散布する。

防除タイミング					
生育ステージ	出穂期	穂揃期	開花始め	開花期	乳熟期
出穂後日数	0日後	3～5日後	8～12日後		25～30日後
※出穂期はほ場全体の40～50%が出穂した日 ※開花期は開花を始めた穂がほ場全体の40～50%となった日					

(2) うどんこ病

うどんこ病は止葉直下葉での発生直後に防除を行うと、上位2葉での発生を抑え、収量・品質への影響を小さく抑えることができる。今後の発生量に注意し、適期散布を心がける。

これまでにうどんこ病の防除を行っていない場合は、1回目の赤かび病の防除時にうどんこ病にも登録のある薬剤を使用する。

なお、アミスター20フロアブルはうどんこ病に登録があるが、出穂後に使用すると赤かび病のカビ毒汚染低減効果が劣る事例があるため、赤かび病との同時防除に使用しない。

【参 考】 赤かび病の防除に使用できる薬剤

農薬名	対象病害虫			使用時期	希釈倍率	使用回数
	赤かび病	うどんこ病	赤さび病			
ワークアップフロアブル	○	○	○	収穫7日前まで	10～16倍を0.8L/10a無人航空機散布 2000倍	3回以内
シルバキュアフロアブル	○	○	○	収穫7日前まで	16倍を0.8L/10a無人航空機散布 2000倍	2回以内
トリフミン水和剤	○	○		収穫14日前まで	1000～2000倍	3回以内
ストロビーフロアブル	○	○	○	収穫14日前まで	2000～3000倍	3回以内
トップジンM水和剤	○	○		収穫14日前まで	1000～1500倍 ※但し出穂期以降は2回以内	3回以内
ベフラン液剤25	○	○		収穫14日前まで	1000倍 ※但し出穂期以降は1回以内	3回以内